

2014 年度の活動報告：これからの創造のためのプラットフォーム

[研究概要]

アートやデザインに限らず「先進的な作品」を作るのに先立って私たちが考えなければならないのは、「いま、創造的であるということはどういうことか？」という問いである。このプロジェクトでは、アート、デザイン、思想、暮らし、地域等の様々な領域における実践者の知見に触れながら現代社会の課題を考察し、私たちの思考の可動域を広げ、これからの時代の「創造」のあり方を探っていく。

[活動内容、研究成果]

- ・ 1 年目は様々な分野からゲストを招いてレクチャ・シリーズとワークショップをおこなった。また、毎回のレクチャの記録、それについての考察をウェブ上で発信、更新している。
<http://sozonoplatform.blogspot.jp>
- ・それぞれのレクチャの内容、あるいはレクチャ同士を相互に関連させ、理解を深めるための勉強会を前期中に 5 回開催した。
- ・ IAMAS 紀要 2014 に、第 6 回分のレクチャー記録とそれについての論考などを掲載した。

[2014 年度に開催したレクチャとワークショップ]

2014.04.29

第 1 回 『生きるための昆虫食』

講師：野中健一（立教大学・教授）

2014.05.17

第 2 回 『セルフビルドという思想』

講師：清水陽介（どっぽ村エコワークス代表）黒川大輔（木工房結主宰）

2014.06.21

第 3 回 『国家とインターネット』

講師：和田伸一郎（中部大学・准教授）

2014.07.28

第 4 回 『フランス・アリスー境界線上で生まれる物語』

講師：吉崎和彦（東京都現代美術館・学芸員）

2014.09.21

第 5 回 『大人の食育』ワークショップ

講師：清水康生・恵 夫妻（大垣市・レストラン「トリコロレ」経営）

2014.11.06

第 6 回 『弱いロボットーできないという可能性』

講師：岡田美智男（豊橋技術科学大学・教授）

2014.12.18

第 7 回 『つくられていく地域ー揖斐郡・池田町での実践』

講師：土川修平（岐阜県揖斐郡池田町・土川商店経営）

2015.02.21

第8回 『えをかく かく かく！—今を生きるために欠かせないもの』



講師：アーサー・ビナード（詩人）